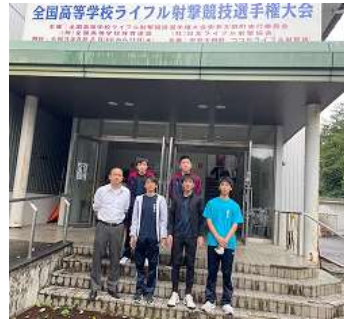


射撃部

全国高校ライフル射撃競技選手権大会(8月)

【出場メンバー】

- 平田祐希斗③(宝塚第一中)
- 北川彪③(芦屋・山手中)
- 今田奏音③(芦屋・山手中)
- 与儀亮太②(神戸・星陵台中)
- 藤村有希②(神戸・本山南中)



全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会

国民体育大会近畿ブロック大会
・ビームライフル立射60発
優勝 平田祐希斗③(宝塚第一中)

三重国体に選出

※コロナ禍で残念ながら国体は中止となりました。

空手道部

兵庫県空手道選手権大会(6月)

- 少年男子形
- 5位村上蓮太郎③(神戸・太山寺中)
- 5位岩本陽輝②(三田・藍中)
- 少年男子組手
- 5位中杉 奏③(尼崎・大成中)



・成年男子組手(軽量級 準優勝)
長谷川裕介(本校教諭・顧問)

・成年男子組手(中量級 2回戦)
今津誠彌(本校教諭・顧問)

・少年女子組手 1回戦
小西風羽③(福崎西中)

近畿空手道選手権大会東大阪アリーナ

近畿大会出場

準優勝 今津誠彌(本校教諭)

近畿大会出場

準優勝 長谷川裕介(本校教諭)

・成年男子組手 軽量級

4位 苦瓜ひなた③(広島・如水館)

5位 立花怜紀愛③(加古川・中部中)

5位 池本日和③(神戸・桜の宮中)

5位 加藤徳乃②(高槻第三中)

・少年女子形

準優勝 池本日和③(神戸・桜の宮中)

5位 加藤徳乃②(高槻第三中)

・少年女子組手

近畿大会出場

準優勝 小西風羽③(福崎西中)

結果、本校教諭で空手道部顧問の今津誠彌先生と長谷川裕介先生が12月に開催される全日本空手道選手権大会(日本武道館)の兵庫県代表チーム(男子団体組手競技)に選出されました。

ハンドボール部

神戸市高校秋季ハンドボール大会(9月)

1部リーグ 3位

4-33 神戸国際大附属

12-0 育英

21-22 科学技術



【登録メンバー】

中上 樹②(神戸・上野中)

横尾涼人②(高砂・竜山中)

森井達暉②(明石・大久保中)

藤井祐輔②(神戸・横尾中)

東 琉世②(明石・大久保北中)

矢引琉太②(神戸・鷹取中)

富依幹大②(神戸・高倉中)

鶴井悠生②(明石・大久保中)

本塩はく②(西宮・鳴尾中)

中筋和弥①(明石・大久保中)

大野翔生①(明石・大久保北中)

岩井飛勇①(明石・大久保北中)

山田 昊①(明石・大久保北中)

佐伯昌洋①(西宮・瓦木中)

合田風希①(神戸・筒井台中)

中前幸大①(播磨中)

菊本息吹①(播磨中)

生徒会・ボランティア

ア同好会

・熱海土石流災害復興支援の募金活動(7月29、30日)

吉岡秀成③(播磨中)

松本修汰③(明石・望海中)

三野紘瑛③(加古川・陵南中)

山本政哉③(神戸・生田中)

西野柊貴③(神戸・渚中)

濱田尚輝②(西宮・鳴尾中)

有馬波也斗②(明石・大久保北中)

神田章斗②(明石・野々池中)

岸田拓海②(加古川・平岡南中)



2日間で16万7602円集まりました。ありがとうございました。全額、熱海市へ災害義援金としてお送りしました。

ちょっと一言 9月1日は「防災の日」、9月は「防災月間」です。これは1923(大正12)年9月1日に発生した関東大震災を忘れないために設けられたものです。「天災は忘れた頃にやってくる」という警句は、大正から昭和初期を代表する物理学者の寺田寅彦の講演の中での発言とされています。起きてしまった災害を忘れることなく日々の備えをしようという意味ですが、当時よりも観測・予報技術、防災技術が進んだ現在でもなお被害は発生しています。そのため、できることを積み重ね少しでも災害の程度を減らすこと(減災)が大切といわれています。